

文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)

文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)とは、大学等におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。



**Brush up Program
for professional**

《プログラムの概要》

看護師の特定行為に係る研修制度は、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令（平成27年10月1日施行）に基づく看護師の養成を目的としています。

本研修は、e-learningによる講義、演習、実習、患者に対する実技を行う実習により行われます。特定行為区分別科目の選択数等による研修の進行状況により、1年で修了することになります。

まず、全ての特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための共通科目を学び、筆記試験、観察評価に合格後、選択した特定行為区分別科目に進みます。特定行為区分別科目の筆記試験、実技試験、観察評価に合格すると本研修を修了となり、厚生労働省の定める特定行為研修修了証と履修証明書を交付します。

本研修を受けることにより、看護師が国の定める特定行為について、医師又は歯科医師の指示の下、手順書（医師又は歯科医師が看護師に診療の補助を行わせるためにその指示として作成する文書又は電磁的記録）に基づき実施することができるようになります。

《コース紹介》

○看護師特定行為研修（在宅・慢性期領域）

研修期間	1年
習得できる能力	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 ろう孔管理関連 （胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換のみ） 創傷管理関連 （褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去のみ） 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 （脱水症状に対する輸液による補正のみ）

○看護師特定行為研修（外科術後病棟管理領域）

研修期間	1年
習得できる能力	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 （侵襲的陽圧換気の設定の変更、非侵襲的陽圧換気の設定の変更のみ） 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 胸腔ドレーン管理関連 腹腔ドレーン管理関連 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理） 関連 創部ドレーン管理関連 動脈血液ガス分析関連 （直接動脈穿刺法による採血のみ） 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 （持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整のみ）

	術後疼痛管理関連 循環動態に係る薬剤投与関連 （持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整、持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 のみ）
--	--

○看護師特定行為研修（周術期麻酔管理領域）

研修期間	1 年
習得できる能力	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 （侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸器からの離脱 のみ） 動脈血液ガス分析関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 （脱水症状に対する輸液による補正 のみ） 術後疼痛管理関連 循環動態に係る薬剤投与関連 （持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 のみ）

○看護師特定行為研修（救急領域）

研修期間	1 年
習得できる能力	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 動脈血液ガス分析関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 （脱水症状に対する輸液による補正 のみ） 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 （抗けいれん剤の臨時的投与 のみ）

○看護師特定行為研修（外科系基本領域）

研修期間	1 年
習得できる能力	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 創傷管理関連 （褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 のみ） 創部ドレーン管理関連 動脈血液ガス分析関連 （直接動脈穿刺法による採血 のみ） 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 （脱水症状に対する輸液による補正 のみ） 感染に係る薬剤投与関連 術後疼痛管理関連

○看護師特定行為研修（集中治療領域）

研修期間	1 年
習得できる能力	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 （侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱 のみ）

	循環器関連 （一時的ペースメーカーの操作及び管理 のみ） 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 動脈血液ガス分析関連 （橈骨動脈ラインの確保 のみ） 循環動態に係る薬剤投与関連 （持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整、持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整、持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 のみ）
--	--

○看護師特定行為研修（急性期・周麻酔クラス）

研修期間	1 年
習得できる能力	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 循環器関連 心嚢ドレーン管理関連 胸腔ドレーン管理関連 腹腔ドレーン管理関連 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連 創傷管理関連 創部ドレーン管理関連 動脈血液ガス分析関連 透析管理関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 感染に係る薬剤投与関連 血糖コントロールに係る薬剤投与関連 術後疼痛管理関連 循環動態に係る薬剤投与関連 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 皮膚損傷に係る薬剤投与関連

○看護師特定行為研修（慢性期・在宅クラス）

研修期間	1 年
習得できる能力	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 ろう孔管理関連 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連 創傷管理関連 創部ドレーン管理関連 動脈血液ガス分析関連 透析管理関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 感染に係る薬剤投与関連

	血糖コントロールに係る薬剤投与関連 術後疼痛管理関連 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 皮膚損傷に係る薬剤投与関連
--	---